

丸子修学館高等学校 現場見学会



国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所

未来の建設産業担い手確保・育成を目的として、3次元測量データを活用したICT建設機械による施工の見学や、生産性向上を目的とした取組を、模型と映像で紹介する現場見学会を開催しました。また、当該校出身の若手社員が、社会人として1年半勤務し感じた事なども発表しました。

i-Construction

開催日: 令和5年11月8日

見学者: 長野県丸子修学館高校 総合学科
(工業分野、土木・建築選択者) 2年生 17名



土工用ICT建設機械



若手社員による経験発表



生産性向上について模型と映像の説明



生徒の皆さんと！

協力会社 (株)長橋商会、(有)輝虹

先生の感想

ICT技術を活かした、重機作業、VR安全教育体験、生産性向上の取組など、充実した見学会をありがとうございました。生徒達も、土木工事のやりがいを感じてくれたと思います。教え子が、社会人として立派に成長し、質問への答え方など、頑張っている姿が見れて嬉しく思いました。

生徒の感想

- ・建設業のイメージはきつい仕事だと思っていたが、ICTなどの様々な工夫がありイメージが変わりました。
- ・地図に残る仕事と違い、建設業に興味を持つことが出来ました。
- ・昔は全て手作業でやっていたことが、ICTにより、自動化されるなど、進化を感じました。今の土木を知れて良かったです。